

中央病院
からのお知らせ

7月1日から

待ち時間が 短縮されます

～患者サービスを充実するため
コンピューター化します～



多くの皆さんからの「もっと待ち時間を少なくしてほしい」という要望にこたえ、富士市立中央病院は、七月一日に变身します。診療情報システムをコンピューター化することによって、患者さんの待ち時間を短縮するとともに、医療サービスの内容を一層充実していきます。

今回は、そのコンピューター化のあらましを紹介します。

診療情報を診察室で入力

中央病院は、七月一日から診療情報システムをコンピューター化し、診療部門、検査部門、会計部門、調剤部門など、各部門を端末機でつないで、診療情報を共有できるようにになります。診療情報は、診療現場（診察室）で、医師が、薬の内容や検査・X線などの指示を端末機に入力することから始まります。そして、この情報を各部門が利用していきます。

また、コンピューター化に合わせて、次のことを行っていきます。

- 診療予約制を三十分単位の時間帯予約制に変更
- 自動再診受付機の導入
- 再診受付時間を 八時三〇分から八時に変更
- 外来診療費の計算は、一階の会計窓口から各診療科の受付（会計計算）窓口へ変更
- 自動支払機の導入

こんな効果があります

○診療前の待ち時間が短縮

診療予約は、全科で三十分ごとの枠の中に何人かを予約するようになりますから、急患が出るなどの特別な事情がない限り、今までより待ち時間が大幅に短縮されます。

○診療後の待ち時間が短縮

診察時に薬や検査などの内容をコンピューターに入力しますので、即時に各部門で、薬をつくり始めたり、検査の準備や、会計

計算をしたりします。ただし、調剤には時間がかかりますので、薬局ではお待たせすることもあります。

○患者さんによる伝票搬送の負担が解消

今まで、患者さんが診療部門から会計部門へ、診療内容が記入された伝票や処方せんなどを運び、医事課で集中処理を行っていましたが、情報は電送されるようになります。そのため、一部の伝票以外は患者さんが運ばなくて済みます。

○医療内容の向上

医師は、画面上で検査結果などの報告が即時にわかったり、患者さんの診療履歴がわかったりするので、それらを医療に生かしていくことができます。

○病棟部門の看護の充実

看護婦が、患者さん一人一人の診療情報を集約した看護ワークシート（情報用紙）を利用して看護に当たるので、作業スケジュールが効率化するとともに、作業の引き継ぎが確実になります。

○病院経営の改善

コンピューター化することによって、診療報酬請求事務が合理化されたり、看護婦や医療補助の職員にとって大きな負担となっている、伝票や各種報告書などの搬送にかかる手間が減少したりするなど、各部門の業務の効率化、省力化が進むので、病院経営の改善にも役立ちます。

それでは、実際にどう変わるのか、まちかどネットワーカーの安田淑子さんに体験していただきました。



● 初診の人

今までと同様に、新患受付窓口
に保険証と診療申込書を出しま
す。患者登録が済むと、診察券
とカルテ等をお渡しします。



● 再診で予約をしていない人

診察券を予約外用自動再診受付
機に入れて、受診する科と診療
内容を選ぶと診察券と受付票が
出てきます。



● 再診で予約をしている人

診察券を予約用自動再診受付機
に入れると、診察券と受付票が
出てきます。

受付

再診受付は八時から
初診受付は八時三〇分から

診察券・受付票

診察券・カルテ等



診察室

医師が薬や検査などの内容をコン
ピューターに入力します

各診療科受付(会計計算)窓口



次回の診療予約と会計計算を行います。

診察券・受診票等

支払い



自動支払機に診察券を入れると、画面に請
求金額が表示されます。お金を入れて支払
いが済むと、領収書と薬引換券が発行され
ます。なお、支払いは会計窓口(銀行窓口)で
もできます。

薬

薬の受け取り方は今までと変わりません。
薬引換券の番号が番号表示盤に表示された
ら、薬を受け取ります。

案内票の指示に従って ↓ ↑ 検査やX線を受けます。

検査

X線

体験を終えて(安田淑子さん)



診察券ですべてのデータが読
み取れるなんてすごいですね。
それに、受付カウンターも模
様がえしてイメージが変わっ
たし。この病院は変わって
いくんだという姿勢が感ら
れます。コンピューターが順
調に稼働して、待ち時間が短
縮されればいいですね。

この新しいシステムを医師等職員が十分使
いこなせるようになるまで、少し時間がか
かると思いますが、患者の皆さんから信頼
される病院にしていくため、一生懸命努力
してまいりますので、ご協力をお願いします。

へ問い合わせ

市立中央病院庶務課

☎五二一―一三一 内線二二四、二二五